

# 御嶽山火山防災計画

(案)

平成 28 年 3 月 29 日  
御嶽山火山防災協議会

## 目次

1. 策定までの経緯	
(1) 御嶽山火山防災協議会(計画策定組織) .....	1
(2) 計画の目的 .....	1
(3) 計画の位置付け .....	1
2. 噴火の想定	
(1) 御嶽山の概要 .....	2
(2) 噴火の歴史 .....	2
(3) 噴火想定 .....	2
3. 御嶽山火山の監視・観測体制 .....	6
4. 噴火警戒レベルに応じた具体的な防災対応	
(1) 噴火警戒レベル1の場合の防災対応 .....	7
(2) 噴火警戒レベル2・3の場合の防災対応 .....	8
(3) 噴火警戒レベル4・5の場合の防災対応 .....	20
5. 協議会及び各機関の役割	
(1) 御嶽山火山防災協議会の役割 .....	29
(2) 平常時における各機関の役割 .....	30
(3) 火山現象発生時における各機関の役割 .....	31
6. 両県の防災体制 .....	32
7. 情報連絡体制	
(1) 噴火警報・予報等の情報伝達 .....	35
(2) 情報伝達手段の強化 .....	37
(3) 住民への情報伝達 .....	37
(4) 避難行動要支援者への情報伝達 .....	37
(5) 登山者への情報伝達 .....	37
(6) 観光客への情報伝達 .....	38
8. 住民・登山者・観光客の避難計画	
(1) 住民への対応 .....	41
(2) 登山者への対応 .....	53
(3) 観光客への対応 .....	60
9. 訓練・普及啓発活動	
(1) 火山防災訓練の実施 .....	61
(2) 火山防災教育等の普及啓発活動 .....	61

(資料編)

有史以降の噴火状況 .....	62
御嶽山火山防災協議会規約 .....	65
御嶽山の噴火警戒レベル .....	69
火山災害時防災対応図	
女人堂火山災害時防災対応図 .....	70
行場山荘火山災害時防災対応図 .....	71
石室山荘火山災害時防災対応図 .....	72
二ノ池本館火山災害時防災対応図 .....	73
五の池小屋火山災害時防災対応図 .....	74
「田の原遥拝所・登山道入口」火山災害時防災対応 .....	75
御岳ロープウェイ 緊急避難場所 .....	76
"          緊急避難連絡系統図(火山噴火災害) .....	77
開田高原マイアスキー場 緊急避難場所 .....	78
"          緊急避難連絡系統図(火山災害) .....	79
おんたけ2240スキー場 緊急避難場所 .....	80
"          火山災害時緊急避難連絡対応図 .....	81
チャオ御岳スノーリゾート 《災害時》緊急避難場所 .....	82
"          《災害時》緊急連絡体制図 .....	83
御嶽山 噴火警戒レベルと規制対応の推移 .....	84
用語説明 .....	85

## 1. 策定までの経緯

### (1) 御嶽山火山防災協議会（計画策定組織）

御嶽山の火山防災対策については、長野県側において平成3年5月7日に「御嶽山火山対策会議」を、岐阜県側において平成19年1月31日に「御嶽山火山性地震等防災対策連絡会議」をそれぞれ設置し、噴火時の防災対策等を検討してきた。平成23年12月27日の中央防災会議において、「防災基本計画」（火山災害対策編）が改定され、平常時からの火山防災対策として、都道府県、市町村、国の機関、火山専門家等が連携し、火山防災体制の構築に向けた共同検討を行う「火山防災協議会」の位置付けが明確に示されたことを受け、長野・岐阜両県による協議会一本化に向けての検討を進め、平成26年12月24日に、関係機関の合意のもと両県合同の「御嶽山火山防災協議会」（以下「協議会」という。）を設立した。平成27年12月10日には、「活動火山対策特別措置法の一部を改正する法律」（以下「改正活火山法」という。）が施行され、火山防災協議会が法定化されるとともに、その役割が明確化されることとなった。

#### 【活動経過】

- 平成26年12月 御嶽山火山防災協議会設立総会（規約・役員の決定、スキー場の安全確保対策報告等）
- 平成27年3月 第2回御嶽山火山防災協議会（27年度事業計画の決定、規制緩和時の防災対応報告等）
- 平成27年8月 第3回御嶽山火山防災協議会（噴火シナリオ及び火山ハザードマップの作成等）

### (2) 計画の目的

本計画は、「火山防災対策を検討するための御嶽山の噴火シナリオ」（以下「噴火シナリオ」という。）を基に、関係機関が噴火により発生する火山現象及び影響範囲について共通の認識を持ち、噴火災害の被害軽減に向けた防災対策を実施するために、御嶽山噴火時に関係機関が連携して取り組む総合的な防災対策等を取りまとめることを目的とする。

本計画は、従来の住民を対象とした避難等の計画策定にとどまらず、平成26年9月27日に発生した噴火災害を踏まえ、突発的な噴火による被害に遭いやすい、登山者や、山の周辺を訪れる観光客への対策を意識した内容とする。

### (3) 計画の位置付け

本計画の内容は、両県及び関係市町村の地域防災計画に反映するとともに、本計画の対応を適切に実施するための、より具体的な対策については、協議会が中心となり、関係機関が共同で整理・検討していくものとする。

また、本計画をより実践的なものとするため、今後、防災訓練等を通じて、継続的に内容の検証を行い、必要に応じて修正を行うものとする。

なお、両県及び各市町村の個別の防災対応については、それぞれの地域防災計画に基づくものとする。

また、本計画の策定をもって、噴火警戒レベルの運用開始に合わせて長野県側及び岐阜県側で平成20年3月31日に共に施行された「御嶽山噴火警戒レベル導入に関わる防災対応についての申し合わせ書」は、失効するものとする。

## 2. 噴火の想定

### (1) 御嶽山の概要

御嶽火山は、乗鞍火山列の南端に位置する成層火山で、古期・新期の火山体が浸食期をはさんで重なり、新期御嶽の初期にはカルデラが生じたが、引き続き活動によってカルデラや放射谷が埋積されて、ほぼ円錐状の現在の地形がつくられた。最新期の活動では、山頂部に南北方向に並ぶ数個の安山岩の小城層火山を生じた。火口のいくつかは現在火口湖となっている。岩石は玄武岩・安山岩・デイサイト。

新期御嶽火山は継母岳(ままははだけ)火山群と摩利支天(まりしてん)火山群からなる。約9～11万年前、大量の流紋岩質の軽石噴火とそれに伴うカルデラ形成によって活動を開始した。約8～9万年前には流紋岩-デイサイト質の継母岳火山群の活動があり、カルデラを埋めて溶岩ドームや火砕流が山体を構成した。

引き続いて約8万年前からは安山岩質の摩利支天火山群が活動した。8つの火山からなり、カルデラ内で火口を移動しながら活動し、カルデラはほぼ埋め立てられて現在の御嶽火山の南北に並ぶ山頂群が形成された。木曾川泥流堆積物はこの火山群の活動中の約5万年前に発生した大規模な岩屑なだれ-土石流堆積物であり、その流下距離は木曾川沿いに約150kmに達している。最近2万年間は、水蒸気爆発を中心にした活動期である。

南東山麓では1978(昭和53)年からしばしば地震の多発が見られ、1984(昭和59)年9月14日にはマグニチュード6.8の「長野県西部地震」により、御嶽山とその周辺の4箇所で大きな地すべり・斜面崩壊が発生し、合わせて29名の人命が失われた。特に大きな土砂災害は、伝上川上流で発生した斜面崩壊で、土量は3,400万 $m^3$ に達した。崩壊した土砂は伝上川・濁川・王滝川を12kmに渡って流下し、数十mの厚さに堆積した。崩れた土砂はほとんど全て直下の伝上川に流れ込んだ。

別名、木曾御嶽山、「御岳山」とも書かれる。

### (2) 噴火の歴史

最近2万年間は、水蒸気噴火などの新鮮なマグマを放出しない活動のみだと考えられていたが、最近の研究では、過去1万年間に4回のマグマ噴火が発生していることが明らかにされている。また、水蒸気噴火は数百年に1回の割合で、堆積物として残る規模のものが発生している。1979(昭和54)年噴火以前の歴史記録に残る噴火は発見されていないが、山頂南西の地獄谷における噴気活動は、最近数百年間は継続している。

1979年10月28日に剣ヶ峰の南側で水蒸気噴火が発生し、約1日で火山灰を放出するような噴火活動は終息した。その後の調査から有史以来初の噴火であることが明らかになった。噴火は穏やかな噴気活動からゆっくりと始まったため、下山中の登山者1人が噴石を頭部に受けて軽い負傷をした。

1991(平成3)年と2007(平成19)年にごく小規模な水蒸気噴火が1979年の噴火口で発生した。ともに、噴火に先立ち、山頂直下と考えられる地震と火山性微動の活動が観測された。また、2007年には観測網の充実により、地殻変動と超低周波地震が噴火に先立ち観測された。

2014(平成26)年9月27日11時52分頃に水蒸気噴火が発生した。噴火は79火口列南西側の剣ヶ峰山頂南西側に北西から南東に伸びる新たに形成された火口列から発生したことが確認され、直径20～30cmの噴石が約1.3km飛散し、火砕流は南西方向に約2.5km、北東方向に約1.5km流下した。この噴火により、死者・行方不明者合わせて63名の被害者が出た。

### (3) 噴火想定

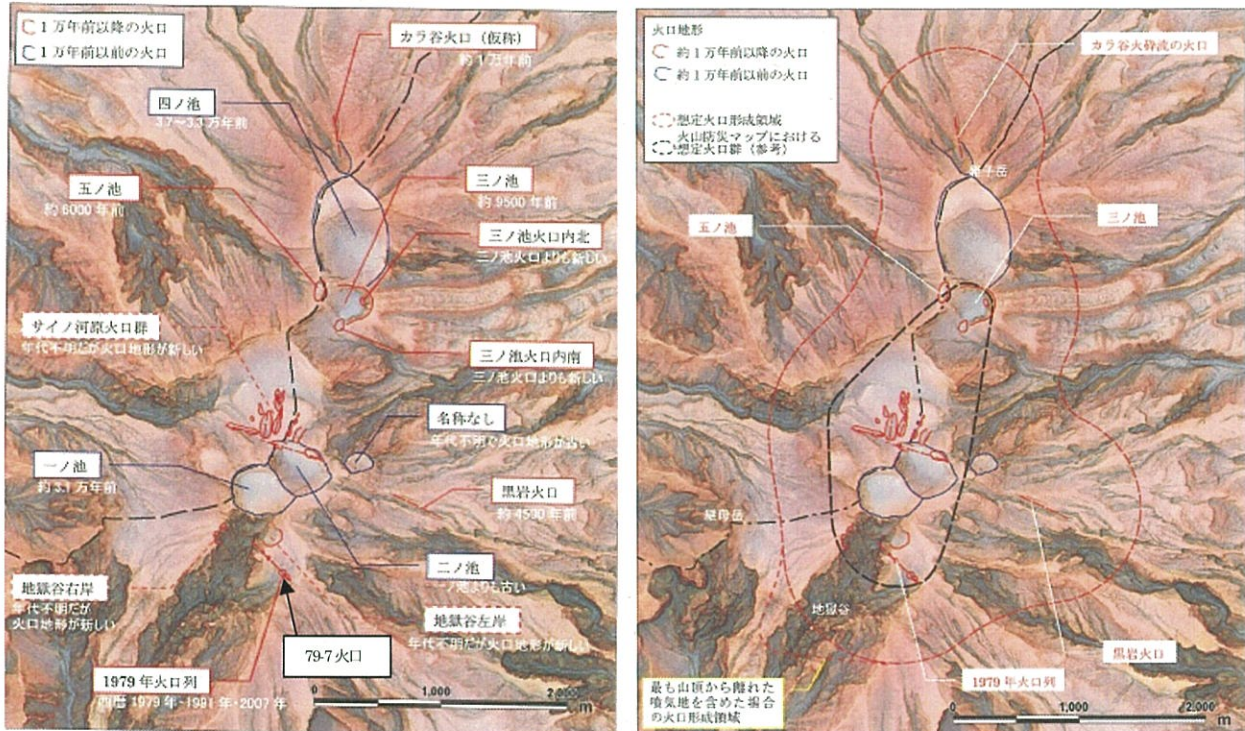
協議会では、噴火のイメージを掴むと同時に、住民避難や道路規制等の防災対策に役立てることを目的に「噴火シナリオ」を作成している。発生後すぐに人家まで到達して人命に重大な影響を及ぼす現象が重要なため、「噴火シナリオ」では、大きな噴石、火砕流及び融雪型火山泥流を検討対象とし、想定噴火として、水蒸気噴火のみで終了する場合とマグマ噴火に至る活動の2通りについて整理を行った。以下は御嶽山の「噴火シナリオ」に基づき整理したものである。

### ① 想定噴火場所

過去の噴火実績によると、特定箇所から噴火しているのではなく、その都度火口位置が移動している。約4万年前以降の火口分布を用いたカーネル密度分布（※有限の標本点から、全体の分布を推定する手法）により火口位置から推定した現在の噴火活動等を考慮し、下記【図1】のとおり火口領域を想定した。

＜過去の火口図（左）及び想定火口領域図（右）＞

【図1】



### ② 噴火規模と火山現象

過去1万年間の活動を参考として以下【表1】のとおり想定する。

【表1】

噴火様式	噴火に伴う現象	警戒が必要な範囲	
水蒸気噴火	大きな噴石、小さな噴石、降灰、空振、降灰後の土石流	大きな噴石	想定火口域から概ね2km以内(※1)
マグマ噴火	大きな噴石、小さな噴石、降灰、空振、火砕流、溶岩流、融雪型火山泥流（積雪期）、降灰後の土石流	大きな噴石	想定火口域から概ね4km以内(※2)
		火砕流（火砕サージ）	想定火口域から最大8km以内の谷筋(※3)
		融雪型火山泥流	想定火口域から最大21km以内の谷筋(※4)

※1 2014(平成26)年9月の噴火で直径20~30cmの大きさの噴石が約1.3kmまで飛散したことを参考に設定している。

※2 過去のマグマ噴火に伴う噴石の飛散距離は不明のため、他の火山の例を参考に設定している。

※3 過去のマグマ噴火に伴う火砕流の噴出量を参考に設定している。[火砕流規模：1,000万m<sup>3</sup>]

※4 過去に発生の記録がないため、上記火砕流規模と年間最大積雪量の平均値をもとに設定している。  
[火砕流規模：1,000万m<sup>3</sup>、火口付近の積雪量：165cm]

### ③ 警戒が必要な範囲内の施設及び居住地域

御嶽山の想定火口域全体から噴火した場合、剣ヶ峰南西斜面から噴火した場合、継子岳から噴火した場合の警戒が必要な範囲内の施設・居住地域をそれぞれ次ページ中【表2】から【表4】に示す。ただし、実際の噴火口の位置により、噴石・火砕流・融雪型火山泥流への警戒が必要となる範囲は限定される。

御嶽山は想定火口域が広域であることから、災害の規模や発生場所に応じた適切な防災対応がとれるよう、想定火口域全体から噴火した場合だけでなく、南側は1979(昭和54)年以降活動が活発な剣ヶ峰南西斜面、北側は継子岳から噴火した場合の影響範囲についても予め整理する。

降灰後の土石流への警戒が必要となる範囲は、土石流危険渓流の土石流危険区域または土砂災害防止法に基づき指定された土砂災害警戒区域の範囲になる場合がある。

噴火により火山灰が1 cm 以上堆積した場合には、国土交通省による土砂災害防止法に基づく緊急調査に基づき、降灰後の土石流への警戒が必要となる範囲が県・市町村に通知される。

これらにより、警戒が必要となる範囲に施設及び居住地域が含まれる場合、市町村長は必要な避難措置等を講じる。(2014(平成26)年9月の噴火に対し国土交通省は土砂災害防止法に基づく緊急調査を実施した。)

＜想定火口域全体から噴火した場合の警戒が必要な範囲内にある施設・居住地域＞ 【表2】

範囲	施設・居住地域
想定火口内	御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所、御嶽神社、二ノ池本館、覚明堂、石室山荘、女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所、二ノ池新館、五の池小屋
1 km 以内	行場山荘、開田高原マイアスキー場、チャオ御岳スノーリゾート
2 km 以内	御岳ロープウェイ、田の原遥拝所、田の原社務所、田の原観光センター、田の原山荘 おんたけ 2240 スキー場
3 km 以内	胡桃島キャンプ場、濁河温泉
4 km 以内	濁河温泉高原スポレクセンター
8 km 以内の谷筋	【木曾町】開田高原(開田高原保健休養地)、三岳(屋敷野)
21 km 以内の谷筋	【木曾町】開田高原(下ノ原、旭ヶ丘、池の越、柳又、管沢、床並)、三岳(荻ノ島、榎山、大島、下殿、桑原、沢渡、橋渡、黒田、日向) 【王滝村】野口(瀬戸、池の越、野口、幕島)、九蔵(尾島、日向、九蔵中越、日陰)、中越(中越、田島) 【高山市】一之宿、桑之島、西洞、宮之前、胡桃島 【下呂市】落合、赤沼田、長瀬、小坂町、坂下、大島

＜剣ヶ峰南西斜面から噴火した場合の警戒が必要な範囲内にある施設・居住地域＞※1 ※2 【表3】

範囲	施設・居住地域
1 km 以内	御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所、御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘、王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所
2 km 以内	二ノ池本館、二ノ池新館、覚明堂、石室山荘
3 km 以内	女人堂、五の池小屋
4 km 以内	中の湯、御岳ロープウェイ、行場山荘、田の原遥拝所、田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場

＜継子岳から噴火した場合の警戒が必要な範囲内にある施設・居住地域＞※1 ※3 【表4】

範囲	施設・居住地域
1 km 以内	五の池小屋
2 km 以内	開田高原マイアスキー場、チャオ御岳スノーリゾート
3 km 以内	女人堂、石室山荘、覚明堂、二ノ池本館、二ノ池新館、御嶽神社、御嶽頂上山荘、御嶽剣ヶ峰山荘 剣ヶ峰祈祷所
4 km 以内	王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所、行場山荘、御岳ロープウェイ、胡桃島キャンプ場、濁河温泉

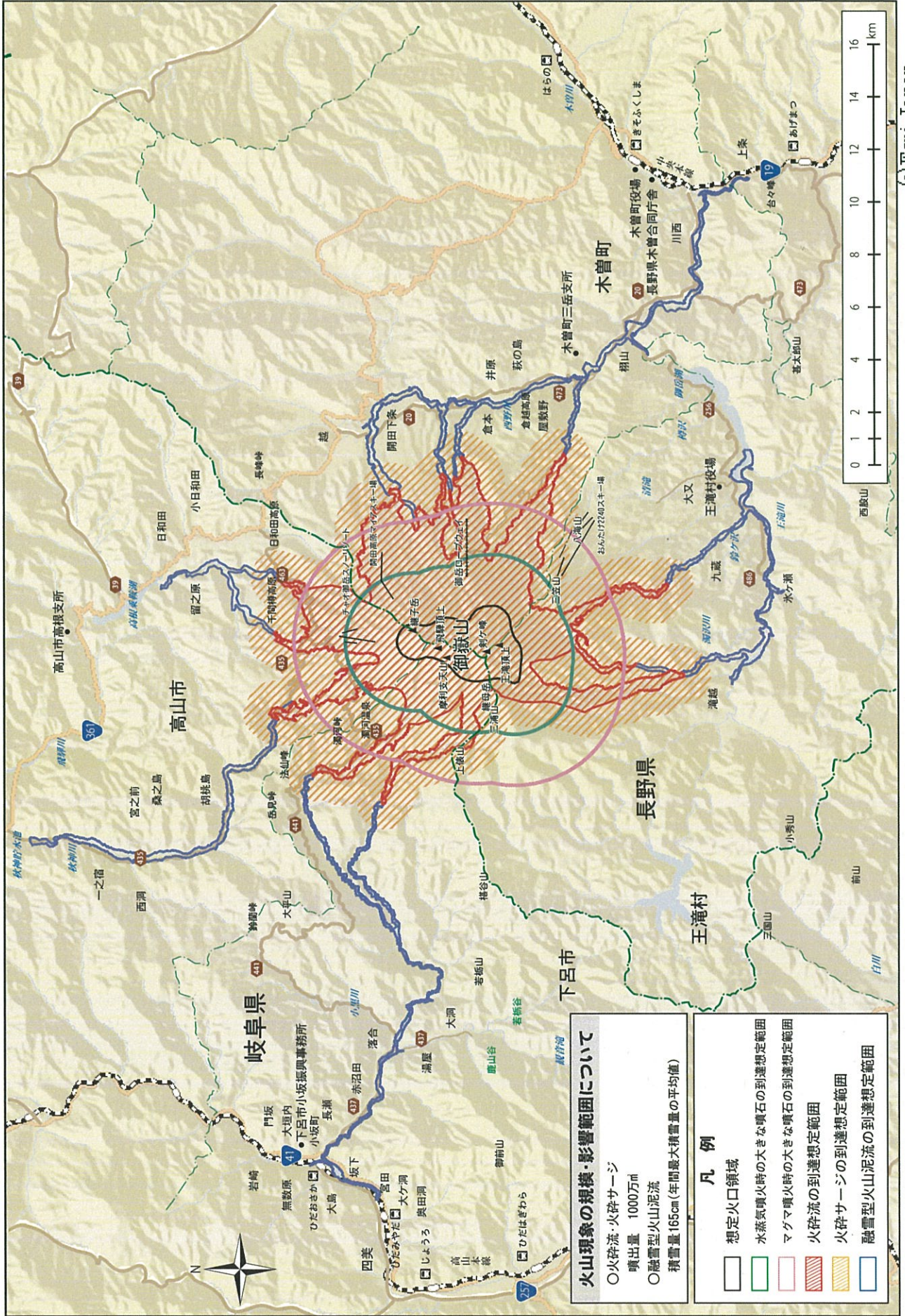
※1 火砕流・融雪型火山泥流については、特定地点から噴火した場合の影響範囲のシミュレーションがなされていないため噴石の影響範囲のみ記載している。

※2 警戒が必要な範囲は、剣ヶ峰南西斜面の代表地点として、79-7 火口(1979年の噴火で発生した火口のうち、1991年及び2007年にも噴火が発生した火口)からの距離をもとに整理している。

※3 警戒が必要な範囲は、継子岳の代表地点として、継子岳山頂からの距離をもとに整理している。

【図2】

〈御嶽山の噴石・火砕流・融雪型火山泥流の到達範囲予想図（想定火口域全体から噴火した場合）〉





### 3. 御嶽山火山の監視・観測体制

御嶽山においては、噴火の前兆を捉えて噴火警報等を適確に発表するために、気象庁が地震計、傾斜計、空振計、GNSS観測装置、遠望カメラ等の火山観測施設を整備し、火山活動を24時間体制で常時監視・観測している。

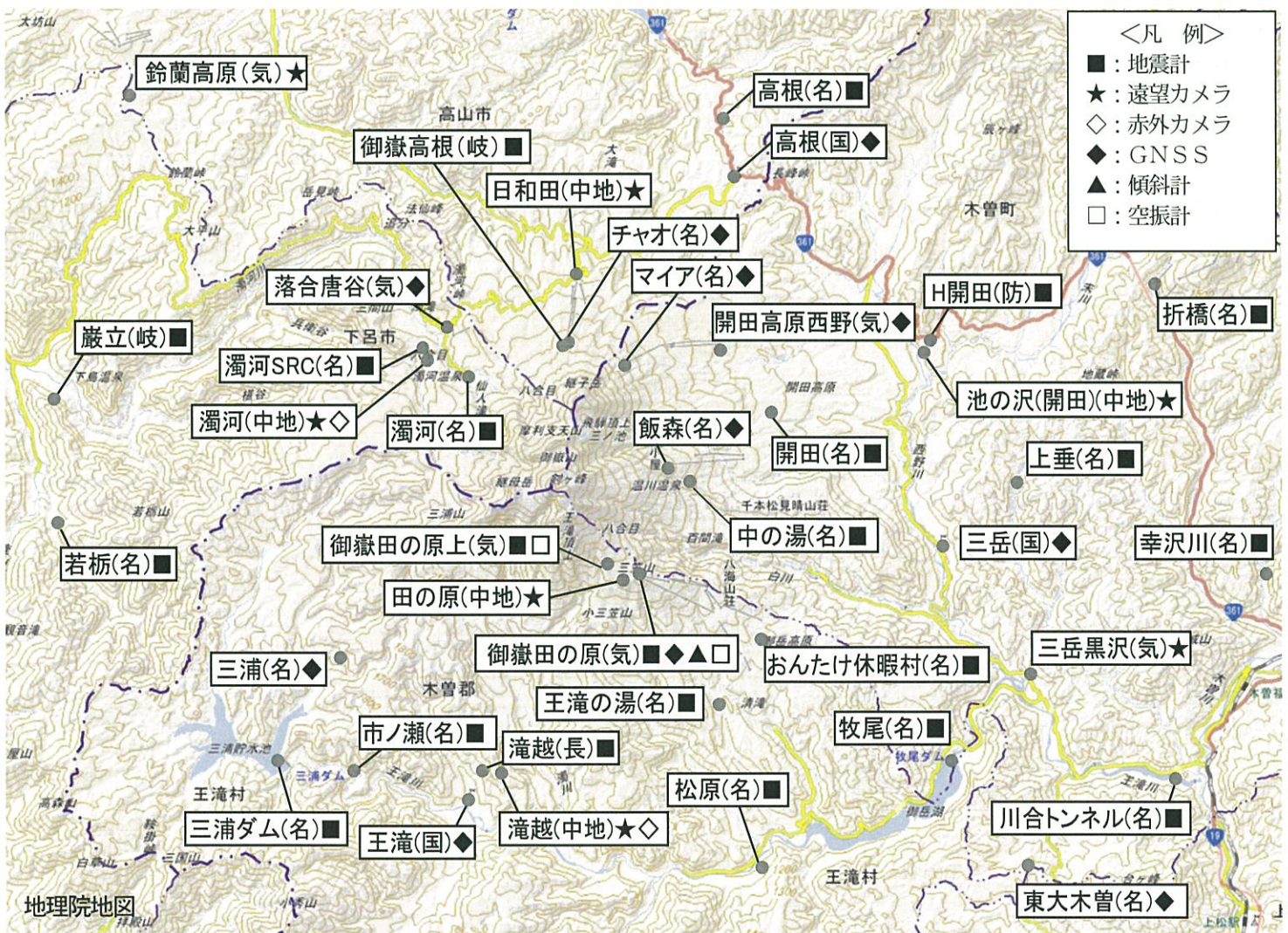
気象庁の他にも大学等研究機関、国土地理院、国土交通省中部地方整備局、自治体等の関係機関が観測を行っており、その状況を下記【表5】、【図3】に示す。

【表5】

設置機関	設置機器					
	地震計	遠望カメラ	赤外カメラ	GNSS	傾斜計	空振計
気象庁	2	2		3	1	2
名古屋大学	16			5		
国土地理院				3		
中部地方整備局		5	2			
防災科学技術研究所	1					
長野県	1					
岐阜県	2					
合計	22	7	2	11	1	2

〈御嶽山の各機関観測点配置図〉

(平成28年3月29日現在) 【図3】



(気)：気象庁、(国)：国土地理院、(中地)：中部地方整備局、(防)：防災科学技術研究所、(名)：名古屋大学、  
(長)：長野県、(岐)：岐阜県

#### 4. 噴火警戒レベルに応じた具体的な防災対応

噴火警戒レベル1～5の各段階における防災対応（初動対応）について、火山活動の状況が変化した場合に、迅速な対応ができるよう、予め【表6】のとおり整理する。レベル2以降においては、①剣ヶ峰南西斜面からの噴火②継子岳からの噴火③噴火地点不明（想定火口域全体からの噴火を想定）の3つのケースを想定し、対応を整理する。なお、【表6】の各ケースにおける防災対応は、剣ヶ峰南西斜面から噴火した場合は「79-7火口」を、継子岳から噴火した場合は「継子岳山頂」を中心として噴火した場合を基に設定しているため、時間の経過とともに、より詳細な火口の位置が特定された場合には、実際の警戒範囲に合わせた防災対応を決定し、対応にあたるものとする。また、上記①②③以外の火口から噴火した場合にも、上記3ケースを参考に、実際の警戒範囲に沿った防災対応をその都度決定し、対応にあたるものとする。

火山性地震による落石、積雪等を考慮するなど、状況に応じてこの範囲を超えて登山道、道路の規制を実施することもある。

防災対応パターン

【表6】

噴火警戒レベル		噴火位置		
		① 剣ヶ峰南西斜面	② 継子岳	③ 不明
1	活火山であることを留意	p7、【表7】		
2	火口周辺規制（1km）	p8【表8】、p11【図5】	p12【表9】、p15【図6】	p16【表10】、p19【図7】
3	入山規制（2km）	p9【表8】、p11【図5】	p12【表9】、p15【図6】	p16【表10】、p19【図7】
	入山規制（3km）	p9【表8】、p11【図5】	p13【表9】、p15【図6】	p17【表10】、p19【図7】
	入山規制（4km）	p10【表8】、p11【図5】	p14【表9】、p15【図6】	p18【表10】p19【図7】
4	避難準備	〔非積雪期・積雪期〕 p20～21【表11】、p25～28【図8】～【図11】		
5	避難	〔非積雪期・積雪期〕 p22～24【表11】、p25～28【図8】～【図11】		

(1) 噴火警戒レベル1の場合の防災対応

【表7】

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
噴 火 予 報	1  活火山 である ことに 留意	火山性地震・微動が少なく、静穏な状態	
			<b>【登山道】</b> ・御嶽山奥の院～王滝頂上～八丁だるみ～剣ヶ峰～一ノ池西側 県境の火口側立入規制 ※レベル1の状態においても、地震活動の高まり等を確認した 場合においては、想定火口域内（の一部）への立ち入りを規制 することがある <b>【登山者・観光客】</b> ・周辺施設（スキー場、ロープウェイ等）、各山小屋、各登山 口等で注意喚起（事前周知） ・登山届提出の啓発、周知

#### ○異常現象発生時の対応

噴火警戒レベル1（活火山であることを留意）の段階においても、群発地震の発生等御嶽山に何らかの異常現象が発生している場合或いは住民等から御嶽山の異変に関する通報があった場合には、速やかに当該情報を関係機関で共有するとともに、必要な防災対応について協議するものとする。

#### (a) 気象庁から臨時の「火山の状況に関する解説情報」が発表された場合

速やかに次の対応を行う。

- ・協議会構成機関での情報共有
- ・火山専門家の見解の確認
- ・山小屋及び御嶽山周辺施設への情報提供
- ・各登山口や主要観光拠点への解説情報の掲示
- ・必要な防災対応の協議（必要に応じて、幹事会等の開催）

#### (b) 住民等から異変に関する通報があった場合

速やかに次の対応を行う。

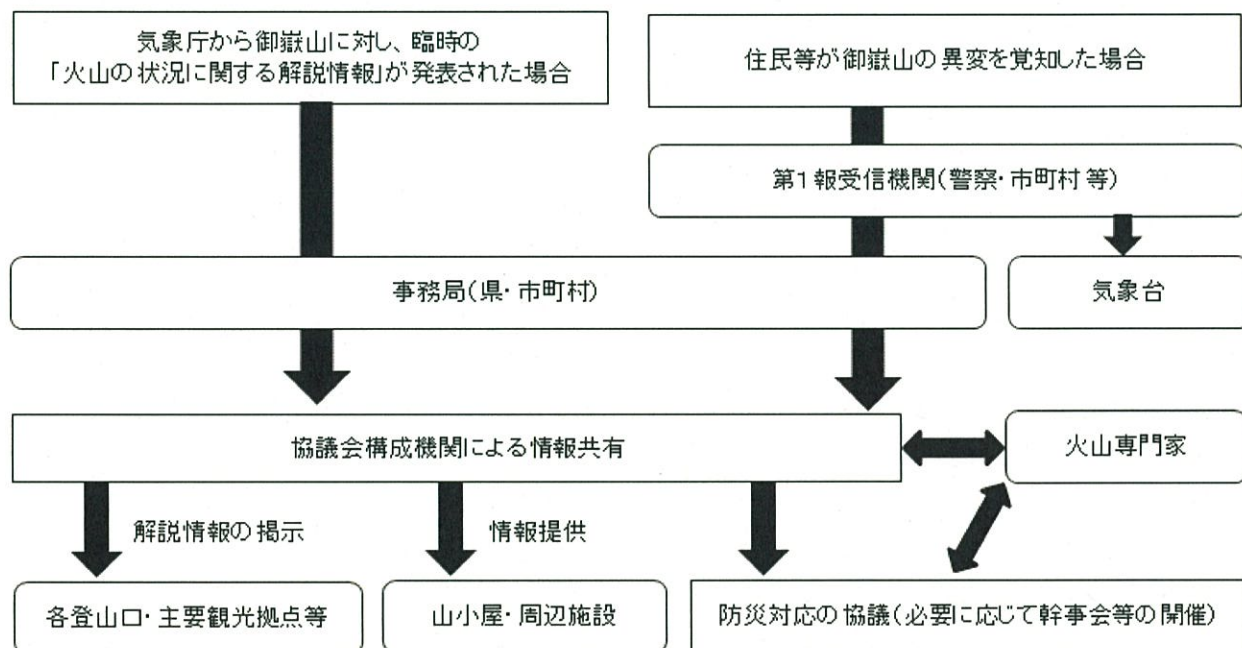
- ・通報受信機関（警察・市町村役場等）から協議会事務局（県・市町村）への連絡及び气象台への通報
- ・協議会構成機関での情報共有
- ・火山専門家及び気象庁の見解の確認
- ・山小屋及び御嶽山周辺施設への情報提供
- ・必要な防災対応の協議（必要に応じて、幹事会等の開催）

【異変の例】

- ・御嶽山周辺で火映、鳴動の発生、地震の群発
- ・御嶽山周辺での山崩れ・地割れ・土地の隆起・沈下・陥没等の地形変化
- ・御嶽山の噴気孔の新生・拡大・移動及び噴煙の量・色・湿度・温度等の異常な変化
- ・御嶽山周辺での湧水の新生・枯渇又は量・味・色・濁度・温度等の異常な変化
- ・御嶽山周辺での噴泉量、温度の異常な変化
- ・御嶽山山頂での顕著な地温の上昇、地熱地帯の新生・拡大・移動及び草木立枯れ等
- ・御嶽山周辺での湖沼・河川の水量・臭・温度・色・濁度の異常な変化、発泡、軽石・魚類等の浮上

＜噴火警戒レベル1の段階における異常現象発生時の防災対応フロー図＞

【図4】



(2) 噴火警戒レベル2・3の場合の防災対応

○ケース① 剣ヶ峰南西斜面からの噴火の場合

【表8】

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	2 火口 周辺 規制 (1km)	大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が剣ヶ峰南西斜面から概ね1 km以内に到達する可能性	
		【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所  【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 日和田口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道	【施設】 → <b>閉鎖</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所  【登山道】 → <b>立入禁止</b> ・王滝口登山道：九合目避難小屋～ ・開田口登山道： ・黒沢口登山道： ・小坂口登山道： ・胡桃島キャンプ場口登山道： ・日和田口登山道： ・チャオ御岳スキー場口登山道： <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 20px;">             } 横道十字路～              } 二ノ池新館～           </div> 【登山者・観光客】 → <b>退避・注意喚起</b> 周辺施設（スキー場、ロープウェイ等）、各山小屋、各登山口等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）、避難誘導（登山者の安全な下山指導）

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	<p style="text-align: center;"><b>3</b></p> <p style="text-align: center;">入山 規制 (2km)</p>	<p>大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が剣ヶ峰南西斜面から概ね2 km以内に到達する可能性</p> <p>【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所 二ノ池本館、二ノ池新館、覚明堂 石室山荘</p> <p>【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 日和田口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道</p>	<p>防災対応（初動対応）</p> <p>【施設】 → <b>閉鎖</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所 二ノ池本館、二ノ池新館、覚明堂 石室山荘</p> <p>【登山道】 → <b>立入禁止</b> ・王滝口登山道：金剛童子～ ・開田口登山道：三ノ池～ ・黒沢口登山道： } 金剛童子～(二ノ池)～飛騨頂 ・小坂口登山道： } 上(五の池小屋) ・胡桃島キャンプ場口登山道： } ただし、女人堂～三ノ池（ト ・日和田口登山道： } ラバース経由）は立入可 ・チャオ御岳スキー場口登山道： }</p> <p>【登山者・観光客】 → <b>退避・注意喚起</b> 周辺施設（スキー場、ロープウェイ等）、各山小屋及び各登山口 等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）、避難誘導（登山者の安全 な下山指導）</p>
	<p style="text-align: center;"><b>3</b></p> <p style="text-align: center;">入山 規制 (3km)</p>	<p>大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が剣ヶ峰南西斜面から概ね3 km以内に到達する可能性</p> <p>【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所 二ノ池本館、二ノ池新館、覚明堂 石室山荘 女人堂、五の池小屋</p> <p>【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 日和田口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道</p>	<p>【施設】 → <b>閉鎖</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所 二ノ池本館、二ノ池新館、覚明堂 石室山荘 女人堂、五の池小屋</p> <p>【登山道】 → <b>立入禁止</b> ・王滝口登山道：田の原遥拝所～ ・開田口登山道：登山道入口～ ・黒沢口登山道：行場山荘～ ・小坂口登山道：仙人橋～ ・胡桃島キャンプ場口登山道：登山道入口～ ・日和田口登山道： } 継子岳～ ・チャオ御岳スキー場口登山道： }</p> <p>【登山者・観光客】 → <b>退避・注意喚起</b> 周辺施設（スキー場、ロープウェイ等）及び各登山口等で火口 周辺警報を案内（注意喚起）、避難誘導（登山者の安全な下山指導）</p>

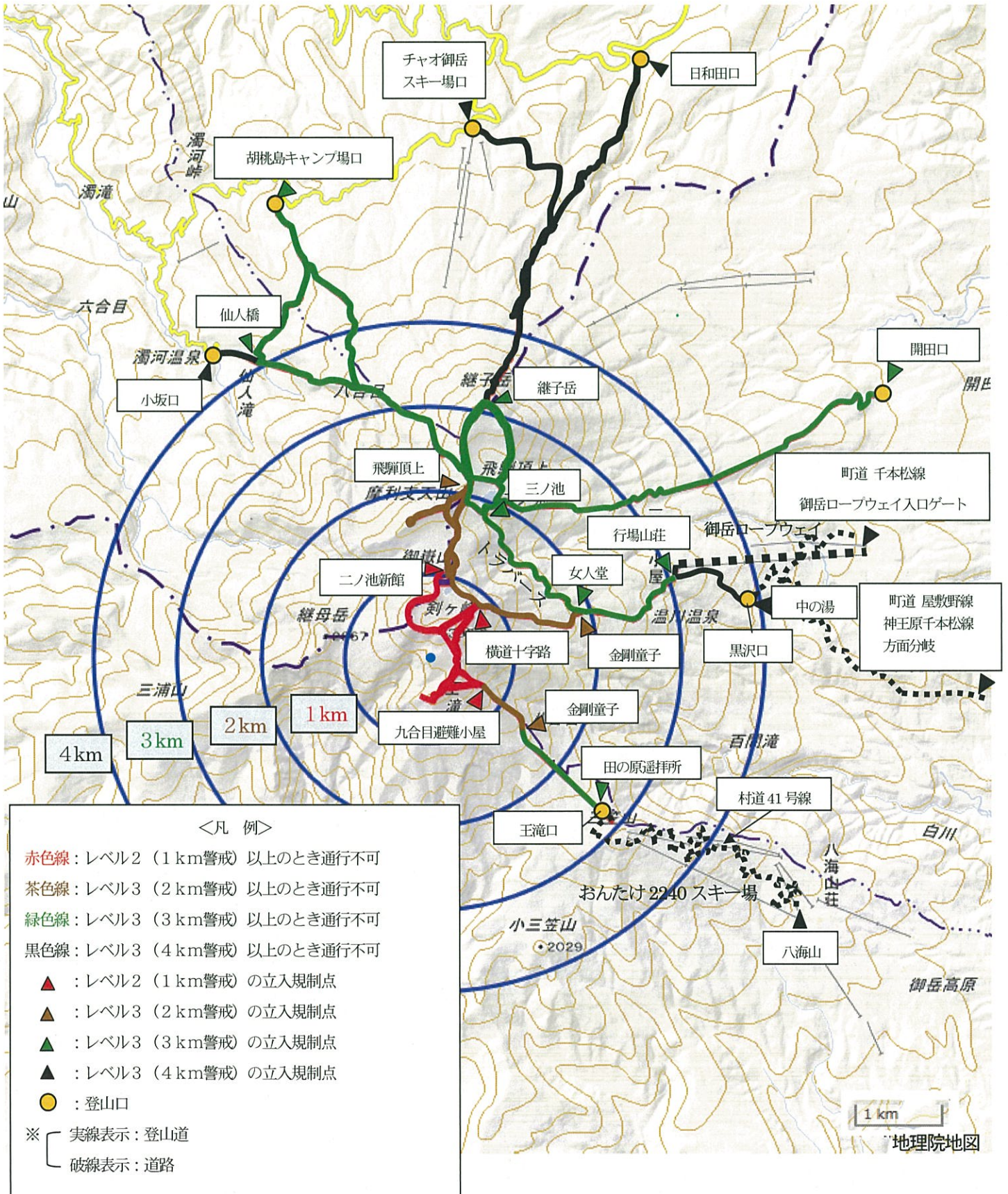
※ 施設のうち下線表示か所は、当該レベル（警戒必要範囲）において新たに**閉鎖**となる施設を表わす。

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	3 入山 規制 (4km)	大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が剣ヶ峰南西斜面から概ね4 km以内に到達する可能性	
		<p>【施設】</p> <p>御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所 二ノ池本館、二ノ池新館、覚明堂 石室山荘 女人堂、五の池小屋 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、行場山荘 おんたけ 2240 スキー場</p> <p>【登山道】</p> <p>王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 日和田口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道</p> <p>【道路】</p> <p>長野県 木曾町 町道千本松線～屋敷野線 王滝村 村道 41 号線</p>	<p>【施設】 → 閉鎖</p> <p>御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 御嶽神社、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、御嶽神社頂上社務所 二ノ池本館、二ノ池新館、覚明堂 石室山荘 女人堂、五の池小屋 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、行場山荘 おんたけ 2240 スキー場</p> <p>【登山道】 → 立入禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・王滝口登山道：登山道入口～</li> <li>・開田口登山道：登山道入口～</li> <li>・黒沢口登山道：登山道入口～</li> <li>・小坂口登山道：登山道入口～</li> <li>・胡桃島キャンプ場口登山道：登山道入口～</li> <li>・日和田口登山道：登山道入口～</li> <li>・チャオ御岳スキー場口登山道：登山道入口～</li> </ul> <p>【登山者・観光客】 → 退避・注意喚起</p> <p>周辺施設及び各登山口等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）・避難誘導（登山者の安全な下山指導）</p> <p>【道路】 → 通行止</p> <p>長野県 木曾町</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町道千本松線：木曾町三岳（御岳ロープウェイ入口ゲート）～ 町道屋敷野線：木曾町三岳（神王原千本松方面分岐）</li> <li>王滝村</li> <li>・村道 41 号線：王滝村八海山（八海山）～王滝村田の原（村道終点）</li> </ul>

※ 施設のうち下線表示か所は、当該レベル（警戒必要範囲）において新たに閉鎖となる施設を表わす。

ケース① 剣ヶ峰南西斜面から噴火した場合の防災対応図

【図5】



○ケース② 継子岳からの噴火の場合

【表9】

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	2  火口 周辺 規制 (1km)	<p>大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が継子岳から概ね1 km以内に到達する可能性</p> <p>【施設】 五の池小屋</p> <p>【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 日和田口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道</p>	<p>防災対応（初動対応）</p> <p>【施設】 → <b>閉鎖</b> 五の池小屋</p> <p>【登山道】 → <b>立入禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・王滝口登山道： } 三ノ池～</li> <li>・開田口登山道： } 摩利支天方面は乗越～</li> <li>・黒沢口登山道： }</li> <li>・小坂口登山道： 仙人橋～</li> <li>・胡桃島キャンプ場口登山道： 登山道入口～</li> <li>・日和田口登山道： } 日和田口登山道・</li> <li>・チャオ御岳スキー場口登山道： } チャオ御岳スキー場口 登山道合流点～</li> </ul> <p>【登山者・観光客】 → <b>退避・注意喚起</b> 周辺施設（スキー場、ロープウェイ等）、各山小屋及び各登山口等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）、避難誘導（登山者の安全な下山指導）</p>
		3  入山 規制 (2km)	<p>大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が継子岳から概ね2 km以内に到達する可能性</p> <p>【施設】 五の池小屋 開田高原マイアスキー場 チャオ御岳スノーリゾート</p> <p>【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道</p> <p>小坂口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 日和田口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道</p>

※ 施設のうち下線表示か所は、当該レベル（警戒必要範囲）において新たに**閉鎖**となる施設を表わす。

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	3 入山 規制 (3km)	大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が継子岳から概ね3 km以内に到達する可能性	
		<p>【施設】 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 チャオ御岳スノーリゾート 女人堂、石室山荘、覚明堂 二ノ池本館、二ノ池新館、御嶽神社 御嶽頂上山荘、御嶽剣ヶ峰山荘 剣ヶ峰祈禱所</p> <p>【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 日和田口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道</p> <p>【道路】 岐阜県 県道 435 号線（御岳山朝日線）</p>	<p>【施設】 → 閉鎖 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 チャオ御岳スノーリゾート 女人堂、石室山荘、覚明堂 二ノ池本館、二ノ池新館、御嶽神社 御嶽頂上山荘、御嶽剣ヶ峰山荘 剣ヶ峰祈禱所</p> <p>【登山道】 → 立入禁止 ・王滝口登山道：御嶽神社頂上社務所～ ・開田口登山道：登山道入口～ ・黒沢口登山道：行場山荘～ ・小坂口登山道：登山道入口～ ・胡桃島キャンプ場口登山道：登山道入口～ ・日和田口登山道：登山道入口～ ・チャオ御岳スキー場口登山道：登山道入口～</p> <p>【道路】 → 通行止 岐阜県 ・県道 435 号線：下呂市小坂町落合（濁河温泉分岐）～ 高山市高根町日和田（チャオ御岳スノーリゾート）</p> <p>【登山者・観光客】 → 退避・注意喚起 周辺施設及び各登山口等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）・避難誘導（登山者の安全な下山指導）</p>

※ 施設のうち下線表示か所は、当該レベル（警戒必要範囲）において新たに閉鎖となる施設を表わす。

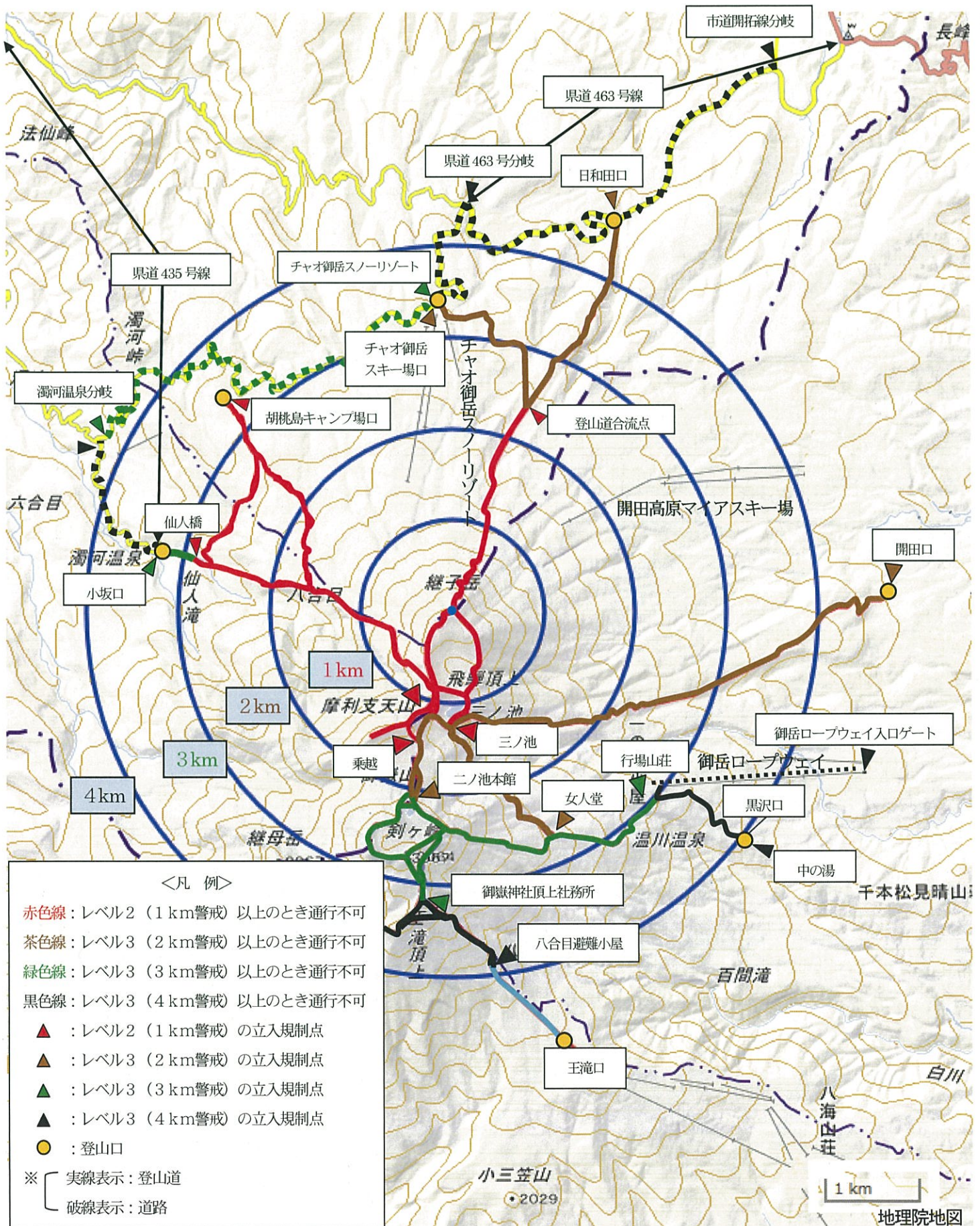


予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	3 入山 規制 (4km)	大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が継子岳から概ね4 km以内に到達する可能性	
		<p>【施設】</p> <p>五の池小屋、開田高原マイアスキー場            チャオ御岳スノーリゾート            女人堂、石室山荘、覚明堂            ニノ池本館、ニノ池新館、御嶽神社            御嶽頂上山荘、御嶽剣ヶ峰山荘            剣ヶ峰祈禱所  <u>王滝頂上山荘</u>、<u>御嶽神社頂上社務所</u>  <u>御岳ロープウェイ</u>、<u>胡桃島キャンプ場</u>  <u>濁河温泉</u></p> <p>【登山道】</p> <p>王滝口登山道            開田口登山道            黒沢口登山道            小坂口登山道            胡桃島キャンプ場口登山道            日和田口登山道            チャオ御岳スキー場口登山道</p> <p>【道路】</p> <p><u>岐阜県</u>            県道 435 号線（御岳山朝日線）            県道 463 号線（朝日高根線）</p>	<p>【施設】 → <u>閉鎖</u></p> <p>五の池小屋、開田高原マイアスキー場            チャオ御岳スノーリゾート            女人堂、石室山荘、覚明堂            ニノ池本館、ニノ池新館、御嶽神社            御嶽頂上山荘、御嶽剣ヶ峰山荘            剣ヶ峰祈禱所  <u>王滝頂上山荘</u>、<u>御嶽神社頂上社務所</u>  <u>御岳ロープウェイ</u>、<u>胡桃島キャンプ場</u>  <u>濁河温泉</u></p> <p>【登山道】 → <u>立入禁止</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・王滝口登山道：八合目避難小屋～</li> <li>・開田口登山道：登山道入口～</li> <li>・黒沢口登山道：登山道入口～</li> <li>・小坂口登山道：登山道入口～</li> <li>・胡桃島キャンプ場口登山道：登山道入口～</li> <li>・日和田口登山道：登山道入口～</li> <li>・チャオ御岳スキー場口登山道：登山道入口～</li> </ul> <p>【道路】 → <u>通行止</u></p> <p><u>岐阜県</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県道 435 号線：下呂市小坂町落合（県道起点）～                高山市高根町日和田（県道 463 号線分岐）</li> <li>・県道 463 号線：高山市高根町日和田（県道起点）～                高山市高根町留之原（市道開拓線分岐）</li> </ul> <p>【登山者・観光客】 → <u>退避・注意喚起</u></p> <p>周辺施設及び各登山口等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）・避難誘導（登山者の安全な下山指導）</p>

※ 施設のうち下線表示か所は、当該レベル（警戒必要範囲）において新たに閉鎖となる施設を表わす。

ケース② 継子岳から噴火した場合の防災対応図

【図6】



予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	2 火口 周辺 規制 (1km)	<p>大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が想定火口域から概ね1 km以内に到達する可能性</p> <p>【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 二ノ池本館、覚明堂、石室山荘 女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート</p> <p>【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 日和田口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道</p>	<p>【施設】 → <b>閉鎖</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 二ノ池本館、覚明堂、石室山荘 女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート</p> <p>【登山道】 → <b>立入禁止</b> ・王滝口登山道：田の原遥拝所～ ・開田口登山道：登山道入口～ ・黒沢口登山道：行場山荘～ ・小坂口登山道：登山道入口～ ・胡桃島キャンプ場口登山道：登山道入口～ ・日和田口登山道：登山道入口～ ・チャオ御岳スキー場口登山道：登山道入口～</p> <p>【登山者・観光客】 → <b>退避・注意喚起</b> 周辺施設、各山小屋及び各登山口等で噴火警戒レベルを案内 (注意喚起、避難誘導（登山者の安全な下山指導）)</p>
	3 入山 規制 (2km)	<p>大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が想定火口域から概ね2 km以内に到達する可能性</p> <p>【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 二ノ池本館、覚明堂、石室山荘 女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート <u>御岳ロープウェイ、田の原遥拝所</u> <u>田の原社務所、田の原観光センター</u> <u>田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場</u></p> <p>【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 日和田口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道</p> <p>【道路】 <b>長野県</b> 木曾町 町道千本松線～屋敷野線 王滝村 村道 41 号線</p>	<p>【施設】 → <b>閉鎖</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 二ノ池本館、覚明堂、石室山荘 女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート <u>御岳ロープウェイ、田の原遥拝所</u> <u>田の原社務所、田の原観光センター</u> <u>田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場</u></p> <p>【登山道】 → <b>立入禁止</b> ・王滝口登山道：登山道入口～ ・開田口登山道：登山道入口～ ・黒沢口登山道：登山道入口～ ・小坂口登山道：登山道入口～ ・胡桃島キャンプ場口登山道：登山道入口～ ・日和田口登山道：登山道入口～ ・チャオ御岳スキー場口登山道：登山道入口～</p> <p>【道路】 → <b>通行止</b> <b>長野</b> 木曾町 ・町道千本松線：木曾町三岳（御岳ロープウェイ入口ゲート）～ 町道屋敷野線：木曾町三岳（八海山ゲート） 王滝村 ・村道 41 号線：王滝村八海山（八海山）～王滝村田の原（村道終点）</p>

※ 施設のうち下線表示か所は、当該レベル（警戒必要範囲）において新たに**閉鎖**となる施設を表わす。

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	3	大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が想定火口域から概ね2 km以内に到達する可能性  岐阜県 県道 435 号線（御岳山朝日線）	防災対応（初動対応）  岐阜県 ・県道 435 号線：下呂市小坂町落合（濁河温泉分岐）～ 高山市高根町日和田（チャオ御岳スノーリゾート）  【登山者・観光客】 → 退避・注意喚起 周辺施設、各山小屋及び各登山口等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）、避難誘導（登山者の安全な下山指導）
	3	大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が想定火口域から概ね3 km以内に到達する可能性  【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈禱所 二ノ池本館、覚明堂、石室山荘 女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉  【登山道】 王滝口登山道 開田口登山道 黒沢口登山道 小坂口登山道 日和田口登山道 胡桃島キャンプ場口登山道 チャオ御岳スキー場口登山道  【道路】 長野県 木曾町 町道千本松線～屋敷野線 王滝村 村道 41 号線  岐阜県 県道 435 号線（御岳山朝日線） 県道 463 号線（朝日高根線）	防災対応（初動対応）  【施設】 → 閉鎖 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈禱所 二ノ池本館、覚明堂、石室山荘 女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉  【登山道】 → 立入禁止 ・王滝口登山道：登山道入口～ ・開田口登山道：登山道入口～ ・黒沢口登山道：登山道入口～ ・小坂口登山道：登山道入口～ ・胡桃島キャンプ場口登山道：登山道入口～ ・日和田口登山道：登山道入口～ ・チャオ御岳スキー場口登山道：登山道入口～  【道路】 → 通行止 長野県 木曾町 ・町道千本松線：木曾町三岳（御岳ロープウェイ入口ゲート）～ 町道屋敷野線木曾町三岳（八海山ゲート）  王滝村 ・村道 41 号線：王滝村八海山（八海山）～王滝村田の原（村道終点）  岐阜県 ・県道 435 号線：下呂市小坂町落合（県道起点）～ 高山市高根町日和田（県道 463 号線分岐） ・県道 463 号線：高山市高根町日和田（県道起点）～ 高山市高根町留之原（市道開拓線分岐）  【登山者・観光客】 → 退避・注意喚起 周辺施設及び各登山口等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）・避難誘導（登山者の安全な下山指導）

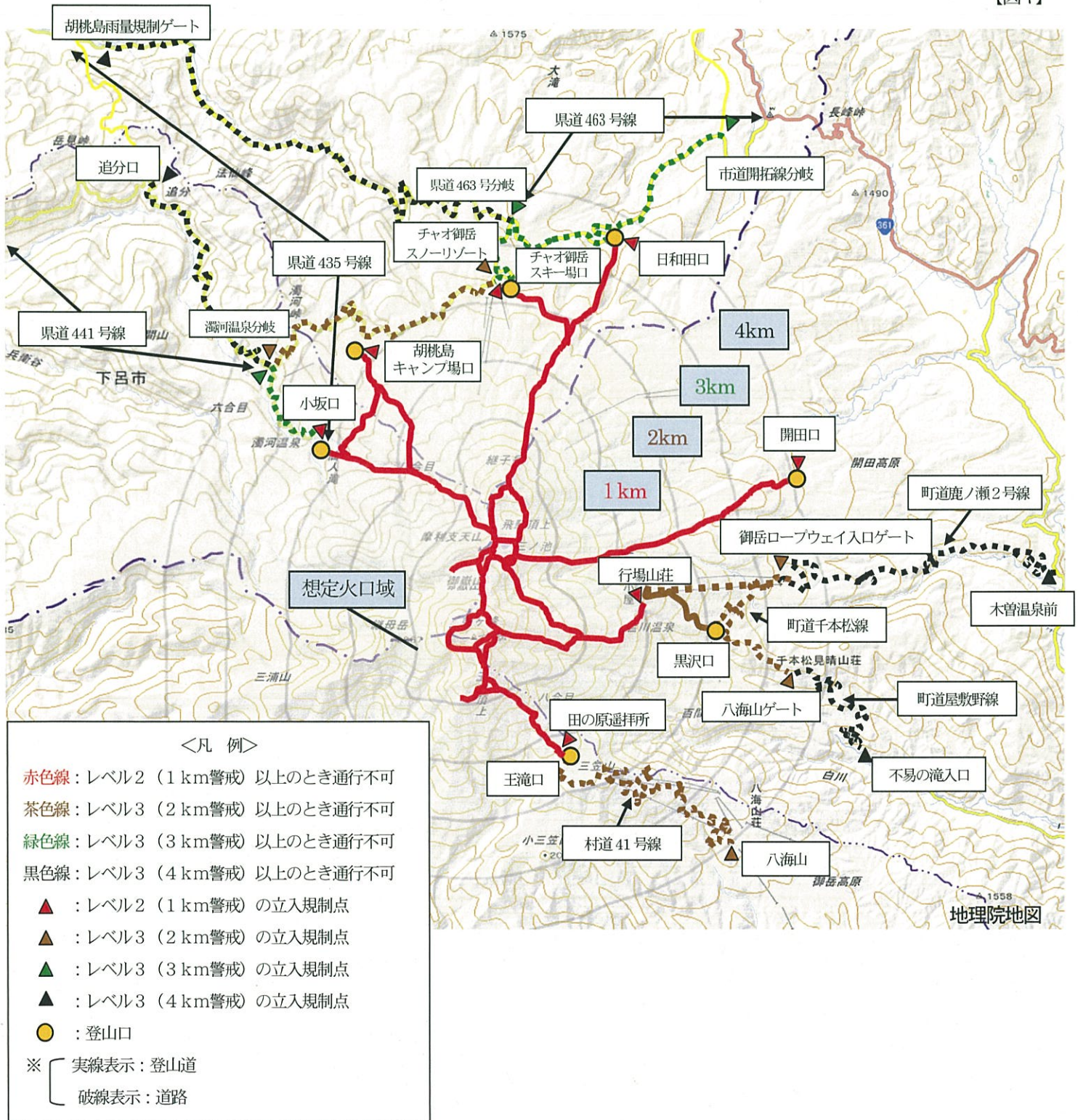
※ 施設のうち下線表示か所は、当該レベル（警戒必要範囲）において新たに閉鎖となる施設を表わす。

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
火口 周辺 警報	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">3</div> 入山 規制 (4km)	大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流が想定火口域から概ね4 km以内に到達する可能性	
		<p>【施設】</p> <p>御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所                      二ノ池本館、覚明堂、石室山荘                      女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘                      王滝頂上山荘、二ノ池新館                      御嶽神社頂上社務所                      五の池小屋、開田高原マイアスキー場                      行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート                      御岳ロープウェイ、田の原遥拝所                      田の原社務所、田の原観光センター                      田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場                      胡桃島キャンプ場、濁河温泉                      濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p>【登山道】</p> <p>王滝口登山道                      開田口登山道                      黒沢口登山道                      小坂口登山道                      日和田口登山道                      胡桃島キャンプ場口登山道                      チャオ御岳スキー場口登山道</p> <p>【道路】</p> <p><b>長野県</b>                      木曾町                      町道鹿ノ瀬線～鹿ノ瀬 2 号線～                      千本松線～屋敷野線</p> <p>王滝村                      村道 41 号線</p> <p><b>岐阜県</b>                      県道 435 号線（御岳山朝日線）                      県道 441 号線（落合飛騨小坂停車場線）                      県道 463 号線（朝日高根線）</p>	<p>【施設】 → <b>閉鎖</b></p> <p>御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所                      二ノ池本館、覚明堂、石室山荘                      女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘                      王滝頂上山荘、二ノ池新館                      御嶽神社頂上社務所                      五の池小屋、開田高原マイアスキー場                      行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート                      御岳ロープウェイ、田の原遥拝所                      田の原社務所、田の原観光センター                      田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場                      胡桃島キャンプ場、濁河温泉                      濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p>【登山道】 → <b>立入禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・王滝口登山道：登山道入口～</li> <li>・開田口登山道：登山道入口～</li> <li>・黒沢口登山道：登山道入口～</li> <li>・小坂口登山道：登山道入口～</li> <li>・胡桃島キャンプ場口登山道：登山道入口～</li> <li>・日和田口登山道：登山道入口～</li> <li>・チャオ御岳スキー場口登山道：登山道入口～</li> </ul> <p>【道路】 → <b>通行止</b></p> <p><b>長野県</b>                      木曾町                      ・町道鹿ノ瀬線：木曾町三岳（木曾温泉前）～町道鹿ノ瀬 2 号線～                      町道千本松線～町道屋敷野線：木曾町三岳（不易の滝入口）</p> <p>王滝村                      ・村道 41 号線：王滝村八海山（八海山）～王滝村田の原（村道終点）</p> <p><b>岐阜県</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県道 435 号線：下呂市小坂町落合（県道起点）～                          高山市朝日町胡桃島（胡桃島雨量規制ゲート）</li> <li>・県道 441 号線：下呂市小坂町落合（県道起点）～                          下呂市小坂町落合（追分口）</li> <li>・県道 463 号線：高山市高根町日和田（県道起点）～                          高山市高根町留之原（市道開拓線分岐）</li> </ul> <p>【登山者・観光客】 → <b>退避・注意喚起</b></p> <p>周辺施設及び各登山口等で噴火警戒レベルを案内（注意喚起）・避難誘導（登山者の安全な下山指導）</p>

※ 施設のうち下線表示か所は、当該レベル（警戒必要範囲）において新たに**閉鎖**となる施設を表わす。

### ケース③ 噴火地点が不明な場合の防災対応図

【図7】



(3) 噴火警戒レベル4・5の場合の防災対応

○ケース①②③ 共通(想定火口域全体から噴火した場合の影響範囲)

【表 11】

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応(初動対応)
噴 火 警 報	4  避難 準備	火砕流、融雪型火山泥流が居住地域に到達する可能性	
		<p><b>非積雪期の場合</b> ※下記の地域(地区名)及び道路(路線名)は想定火口域全域からの噴火の影響地区・路線を示しているため、実際の火砕流の流下方向により警戒が必要な地区・路線は限定される</p> <p>【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈禱所 二ノ池本館、覚明堂、石室山荘 女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉 濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p>【登山道】 全ての登山道</p> <p>【地域】 <b>長野県</b>(火砕流到達地区) 木曾町開田高原：開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：屋敷野地区</p> <p><b>岐阜県</b>(火砕流到達地区) 下呂市小坂町：落合地区(濁河温泉地域のみ)</p> <p>【道路】 <b>長野県</b> 木曾町 町道鹿ノ瀬線～鹿ノ瀬2号線～ 千本松線～屋敷野線</p> <p>王滝村 村道41号線</p> <p><b>岐阜県</b> 県道435号線(御岳山朝日線) 県道441号線(落合飛騨小坂停車場線) 県道463号線(朝日高根線)</p>	<p><b>非積雪期の場合</b> ※下記の地域(地区名)及び道路(路線名)は想定火口域全域からの噴火の影響地区・路線を示しているため、実際の火砕流の流下方向により、発令対象地区及び通行止めの路線を限定する</p> <p>【施設】 → <b>閉鎖</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈禱所 二ノ池本館、覚明堂 石室山荘、女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉 濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p>【登山道】 → <b>立入禁止</b> 全ての登山道：登山道入口～</p> <p>【地域】 → <b>避難準備情報発令</b> <b>長野県</b>(火砕流到達地区) 木曾町開田高原：開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：屋敷野地区</p> <p><b>岐阜県</b>(火砕流到達地区) 下呂市小坂町：落合地区(濁河温泉地域のみ)</p> <p>【道路】 → <b>通行止</b> <b>長野県</b> 木曾町 ・町道鹿ノ瀬線：木曾町三岳(木曾温泉前)～ 町道鹿ノ瀬2号線～町道千本松線～ 町道屋敷野線：木曾町三岳(不易の滝入口)</p> <p>王滝村 ・村道41号線：王滝村八海山(八海山)～王滝村田の原(村道終点)</p> <p><b>岐阜県</b> ・県道435号線：下呂市小坂町落合(県道起点)～ 高山市朝日町胡桃島(胡桃島雨量規制ゲート) ・県道441号線：下呂市小坂町落合(県道起点)～ 下呂市小坂町落合(鈴蘭口) ・県道463号線：高山市高根町日和田(県道起点)～ 高山市高根町留之原(市道開拓線分岐)</p>
		<p><b>積雪期の場合</b> ※下記の地域(地区名)及び道路(路線名)は想定火口域全域からの噴火の影響地区・路線を示しているため、実際の火砕流・融雪型火山泥流の流下方向により警戒が必要な地区・路線は限定される</p>	<p><b>積雪期の場合</b> ※下記の地域(地区名)及び道路(路線名)は想定火口域全域からの噴火の影響地区・路線を示しているため、実際の火砕流・融雪型火山泥流の流下方向により、発令対象地区及び通行止めの路線を限定する</p>

※ 非積雪期及び積雪期の判断は、気象庁の噴火警報文を参考に行う。

予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応 (初動対応)
噴 火 警 報	4 避難 準備	<p>火砕流、融雪型火山泥流が居住地域に到達する可能性</p> <p>【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈禱所 二ノ池本館、覚明堂 石室山荘、女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉 濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p>【登山道】 全ての登山道</p> <p>【地域】 長野県 (火砕流到達地区) 木曾町開田高原：開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：屋敷野地区</p> <p>長野県 (融雪型火山泥流到達地区) 木曾町開田高原：下ノ原・旭ヶ丘・池の越・ 柳又・管沢・床並・開田高原保健休養地地区 木曾町三岳： 荻ノ島・榎山・大島・下殿・桑原・ 沢渡・橋渡・黒田・日向・屋敷野地区 王滝村野口：瀬戸・池の越・野口・幕島地区 王滝村九蔵：尾島・日向・九蔵中越・日陰地区 王滝村中越：中越・田島地区</p> <p>岐阜県 (火砕流到達地区) 下呂市小坂町：落合地区 (濁河温泉地域のみ)</p> <p>岐阜県 (融雪型火山泥流到達地区) 高山市朝日町：一之宿・桑之島・西洞・ 宮之前・胡桃島地区 下呂市小坂町：落合・長瀬・ 赤沼田・小坂町・坂下・大島地区</p> <p>【道路】 長野県 木曾町 町道鹿ノ瀬線～鹿ノ瀬 2 号線～ 千本松線～屋敷野線</p> <p>王滝村 村道 41 号線</p> <p>岐阜県 県道 435 号線 (御岳山朝日線) 県道 441 号線 (落合飛騨小坂停車場線) 県道 463 号線 (朝日高根線)</p>	<p>【施設】 → 閉鎖 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈禱所 二ノ池本館、覚明堂 石室山荘、女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉 濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p>【登山道】 → 立入禁止 全ての登山道：登山道入口～</p> <p>【地域】 → 避難準備情報発令 長野県 (火砕流到達地区) 木曾町開田高原：開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：屋敷野地区</p> <p>長野県 (融雪型火山泥流到達地区) 木曾町開田高原：下ノ原・旭ヶ丘・池の越・ 柳又・管沢・床並・開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：荻ノ島・榎山・大島・下殿・ 桑原・沢渡・橋渡・黒田・日向・屋敷野地区 王滝村野口：瀬戸・池の越・野口・幕島地区 王滝村九蔵：尾島・日向・九蔵中越・日陰地区 王滝村中越：中越・田島地区</p> <p>岐阜県 (火砕流到達地区) 下呂市小坂町：落合地区 (濁河温泉地域のみ)</p> <p>岐阜県 (融雪型火山泥流到達地区) 高山市朝日町：一之宿・桑之島・西洞・ 宮之前・胡桃島地区 下呂市小坂町：落合・長瀬・ 赤沼田・小坂町・坂下・大島地区</p> <p>【道路】 → 通行止 長野県 木曾町 ・町道鹿ノ瀬線：木曾町三岳 (木曾温泉前) ～ 町道鹿ノ瀬 2 号線～町道千本松線～ 町道屋敷野線：木曾町三岳 (不易の滝入口)</p> <p>王滝村 ・村道 41 号線：王滝村八海山 (八海山) ～王滝村田の原 (村道終点)</p> <p>岐阜県 ・県道 435 号線：下呂市小坂町落合 (県道起点) ～ 高山市朝日町胡桃島 (胡桃島雨量規制ゲート) ・県道 441 号線：下呂市小坂町落合 (県道起点) ～ 下呂市小坂町落合 (鈴蘭口) ・県道 463 号線：高山市高根町日和田 (県道起点) ～ 高山市高根町留之原 (市道開拓線分岐)</p>



予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
噴 火 警 報	5  避難	<p>火砕流、融雪型火山泥流が居住地域に到達又は切迫</p> <p><b>非積雪期の場合</b> ※下記の地域（地区名）及び道路（路線名）は想定火口域全域からの噴火の影響地区・路線を示しているため、実際の火砕流の流下方向により警戒が必要な地区・路線は限定される</p> <p><b>【施設】</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈禱所 二ノ池本館、覚明堂 石室山荘、女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉 濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p><b>【登山道】</b> 全ての登山道</p> <p><b>【地域】</b> <b>長野県</b>（火砕流到達地区） 木曾町開田高原：開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：屋敷野地区</p> <p><b>岐阜県</b>（火砕流到達地区） 下呂市小坂町：落合地区（濁河温泉地域のみ）</p> <p><b>【道路】</b> <b>長野県</b> 木曾町 町道鹿ノ瀬線～鹿ノ瀬 2 号線～ 千本松線～屋敷野線</p> <p>王滝村 村道 41 号線</p> <p><b>岐阜県</b> 県道 435 号線（御岳山朝日線） 県道 441 号線（落合飛騨小坂停車場線） 県道 463 号線（朝日高根線）</p>	<p><b>非積雪期の場合</b> ※下記の地域（地区名）及び道路（路線名）は想定火口域全域からの噴火の影響地区・路線を示しているため、実際の火砕流の流下方向により、発令対象地区及び通行止めの路線を限定する</p> <p><b>【施設】</b> → <b>閉鎖</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈禱所 二ノ池本館、覚明堂 石室山荘、女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉 濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p><b>【登山道】</b> → <b>立入禁止</b> 全ての登山道：登山道入口～</p> <p><b>【地域】</b> → <b>避難勧告又は避難指示発令</b> <b>長野県</b>（火砕流到達地区） 木曾町開田高原：開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：屋敷野地区</p> <p><b>岐阜県</b>（火砕流到達地区） 下呂市小坂町：落合地区（濁河温泉地域のみ）</p> <p><b>【道路】</b> → <b>通行止</b> <b>長野県</b> 木曾町 ・町道鹿ノ瀬線：木曾町三岳（木曾温泉前）～ 町道鹿ノ瀬 2 号線～町道千本松線～ 町道屋敷野線：木曾町三岳（不易の滝入口）</p> <p>王滝村 ・村道 41 号線：王滝村八海山（八海山）～王滝村田の原（村道終点）</p> <p><b>岐阜県</b> ・県道 435 号線：下呂市小坂町落合（県道起点）～ ～高山市朝日町胡桃島（胡桃島雨量規制ゲート） ・県道 441 号線：下呂市小坂町落合（県道起点）～ 下呂市小坂町落合（鈴蘭口） ・県道 463 号線：高山市高根町日和田（県道起点）～ 高山市高根町留之原（市道開拓線分岐）</p>
		<p>※ 非積雪期及び積雪期の判断は、気象庁の噴火警報文を参考に行う。</p>	

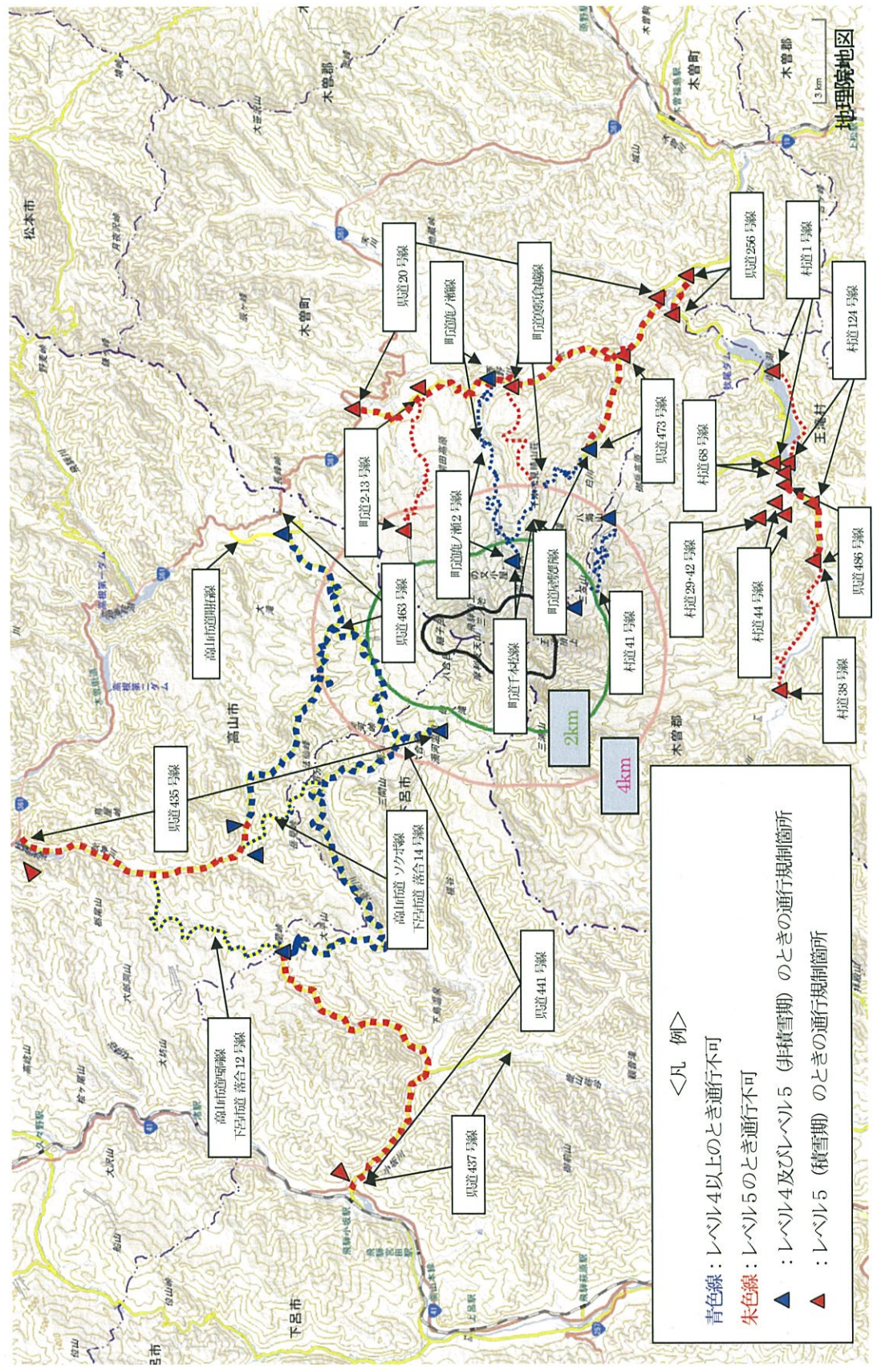
予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
噴 火 警 報	5 避難	<p>火砕流、融雪型火山泥流が居住地域に到達又は切迫</p> <p><b>積雪期の場合</b> ※下記の地域（地区名）及び道路（路線名）は想定火口域全域からの噴火の影響地区・路線を示しているため、実際の火砕流・融雪型火山泥流の流下方向により警戒が必要な地区・路線は限定される</p> <p>【施設】 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 二ノ池本館、覚明堂 石室山荘、女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉 濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p>【登山道】 全ての登山道</p> <p>【地域】 <b>長野県</b>（火砕流到達地区） 木曾町開田高原：開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：屋敷野地区</p> <p><b>長野県</b>（融雪型火山泥流到達地区） 木曾町開田高原：下ノ原・旭ヶ丘・池の越・柳又・管沢・床並・開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：荻ノ島・榎山・大島・下殿・桑原・沢渡・橋渡・黒田・日向・屋敷野地区 王滝村野口：瀬戸・池の越・野口・幕島地区 王滝村九蔵：尾島・日向・九蔵中越・日陰地区 王滝村中越：中越・田島地区</p> <p><b>岐阜県</b>（火砕流到達地区） 下呂市小坂町：落合地区（濁河温泉地域のみ）</p> <p><b>岐阜県</b>（融雪型火山泥流到達地区） 高山市朝日町：一之宿・桑之島・西洞・宮之前・胡桃島地区 下呂市小坂町：落合・長瀬・赤沼田・小坂町・坂下・大島地区</p>	<p><b>積雪期の場合</b> ※下記の地域（地区名）及び道路（路線名）は想定火口域全域からの噴火の影響地区・路線を示しているため、実際の火砕流・融雪型火山泥流の流下方向により、発令対象地区及び通行止めの路線を限定する</p> <p>【施設】 → <b>閉鎖</b> 御嶽頂上山荘、剣ヶ峰祈祷所 二ノ池本館、覚明堂 石室山荘、女人堂、御嶽剣ヶ峰山荘 王滝頂上山荘、二ノ池新館 御嶽神社頂上社務所 五の池小屋、開田高原マイアスキー場 行場山荘、チャオ御岳スノーリゾート 御岳ロープウェイ、田の原遥拝所 田の原社務所、田の原観光センター 田の原山荘、おんたけ 2240 スキー場 胡桃島キャンプ場、濁河温泉 濁河温泉高原スポレクセンター</p> <p>【登山道】 → <b>立入禁止</b> 全ての登山道：登山道入口～</p> <p>【地域】 <b>避難勧告又は避難指示発令</b> <b>長野県</b>（火砕流到達地区） 木曾町開田高原：開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：屋敷野地区</p> <p><b>長野県</b>（融雪型火山泥流到達地区） 木曾町開田高原：下ノ原・旭ヶ丘・池の越・柳又・管沢・床並・開田高原保健休養地地区 木曾町三岳：荻ノ島・榎山・大島・下殿・桑原・沢渡・橋渡・黒田・日向・屋敷野地区 王滝村野口：瀬戸・池の越・野口・幕島地区 王滝村九蔵：尾島・日向・九蔵中越・日陰地区 王滝村中越：中越・田島地区</p> <p><b>岐阜県</b>（火砕流到達地区） 下呂市小坂町：落合地区（濁河温泉地域のみ）</p> <p><b>岐阜県</b>（融雪型火山泥流到達地区） 高山市朝日町：一之宿・桑之島・西洞・宮之前・胡桃島地区 下呂市小坂町：落合・長瀬・赤沼田・小坂町・坂下・大島地区</p>

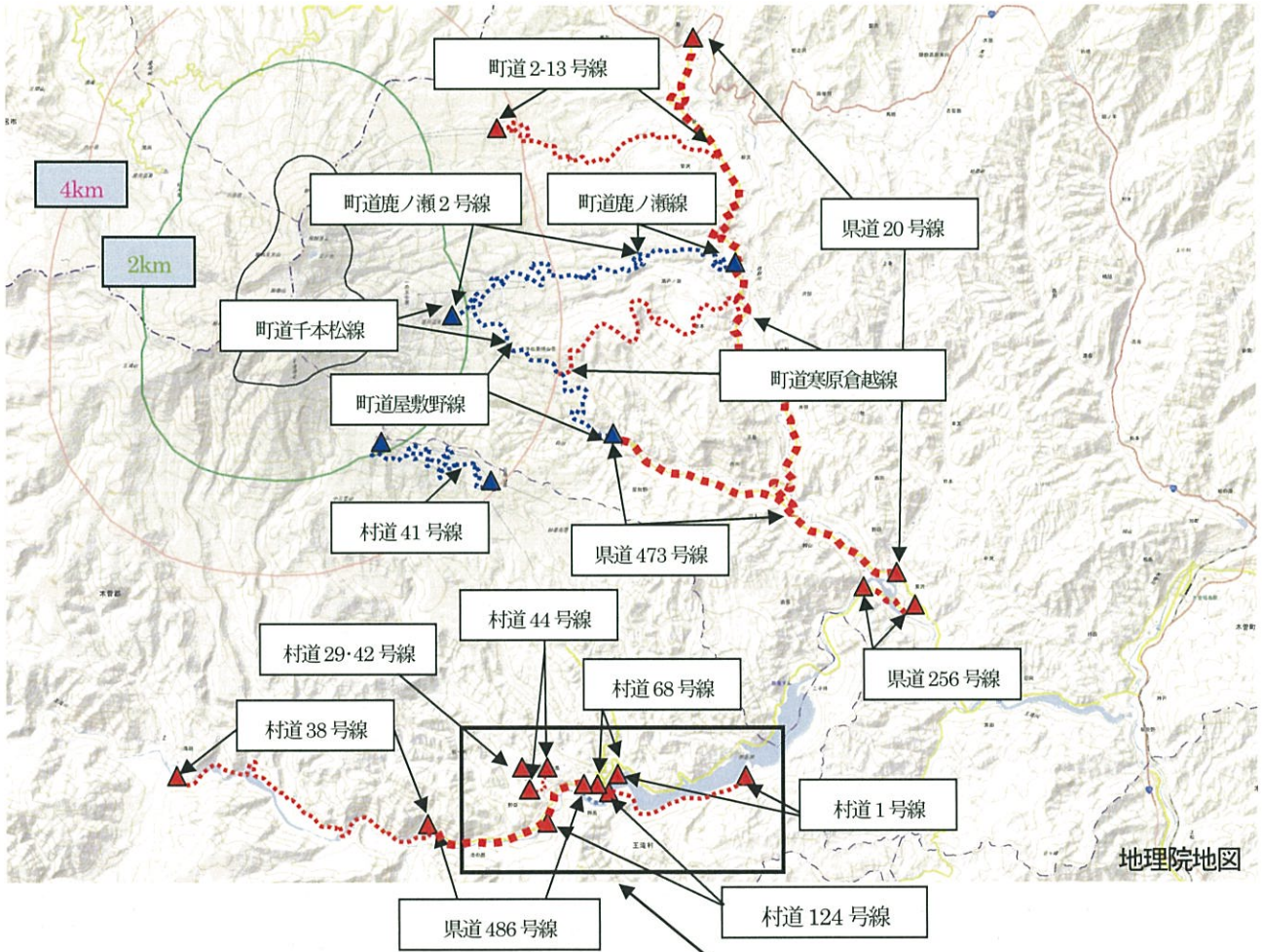
予報 警報	レベル	警戒が必要な範囲内の施設及び道路	防災対応（初動対応）
噴 火 警 報	5 避難	火砕流、融雪型火山泥流が居住地域に到達又は切迫	
		<p>【道路】</p> <p>長野県</p> <p>県道 20 号線（開田三岳福島線）                      県道 256 号線（御岳王滝黒沢線）                      県道 473 号線（上松御岳線）                      県道 486 号線（王滝加子母付知線）</p> <p>木曾町                      町道鹿ノ瀬線～鹿ノ瀬 2 号線～                      千本松線～屋敷野線及び上記県道から                      火口側に接続する町道</p> <p>王滝村                      村道 41 号線                      村道 1 号線                      村道 124 号線                      村道 29 号線                      村道 42 号線                      村道 44 号線                      村道 38 号線                      村道 68 号線</p> <p>岐阜県</p> <p>県道 435 号線（御岳山朝日線）                      県道 437 号線（湯屋温泉線）                      県道 441 号（落合飛驒小坂停車場線）                      県道 463 号線（朝日高根線）</p>	<p>【道路】 → 通行止</p> <p>長野県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県道 20 号線：木曾町開田高原越（県道起点）～ 木曾町三岳黒沢（町道大島線交差点）</li> <li>・ 県道 256 号線：木曾町三岳大島（大島チェーン着脱所）～ 木曾町三岳黒沢（町営住宅常盤台団地前）</li> <li>・ 県道 473 号線：木曾町三岳羽入（県道 20 号線交差点）～ 木曾町三岳屋敷野（県道終点）</li> <li>・ 県道 486 号線：王滝村中越（農道交差点）～ 王滝村氷ヶ瀬（県道終点）</li> </ul> <p>木曾町</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町道鹿ノ瀬線：木曾町三岳（木曾温泉前）～ 町道鹿ノ瀬 2 号線～町道千本松線～ 町道屋敷野線：木曾町三岳（不易の滝入口）</li> </ul> <p>王滝村</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 村道 41 号線：王滝村八海山（八海山）～王滝村田の原（村道終点）</li> <li>・ 村道 1 号線：王滝村中越（中越公民館）～王滝村崩越（崩越地区）</li> <li>・ 村道 124 号線：王滝村中越（村道起点）～王滝村押野口（村道終点）</li> <li>・ 村道 29 号線：王滝村小川（村道起点）</li> <li>・ 村道 42 号線：王滝村小川（村道 29 号線合流点）</li> <li>・ 村道 44 号線：王滝村小川（小川田中宅下～王滝村小川（村道終点）</li> <li>・ 村道 38 号線：王滝村氷ヶ瀬（村道起点）～ 王滝村滝越（関西電力株式会社御岳発電所王滝川ダム管理所入口）</li> <li>・ 村道 68 号線：王滝村中越（村道起点）～王滝村中越（村道終点）</li> </ul> <p>岐阜県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県道 435 号線：下呂市小坂町落合（県道起点）～ 高山市朝日町小瀬ヶ洞（県道終点）</li> <li>・ 県道 437 号線：下呂市小坂町落合（落合交差点）～ 下呂市小坂町小坂町（小坂町交差点）</li> <li>・ 県道 441 号線：下呂市小坂町落合（県道起点）～ 下呂市小坂町小坂町（小坂町交差点）</li> <li>・ 県道 463 号線：高山市高根町日和田（県道起点）～ 高山市高根町留之原（市道開拓線分岐）</li> </ul>

# 噴火警戒レベル4・5の場合の防災対応図

(ケース①②③共通)

【図8】





＜凡 例＞

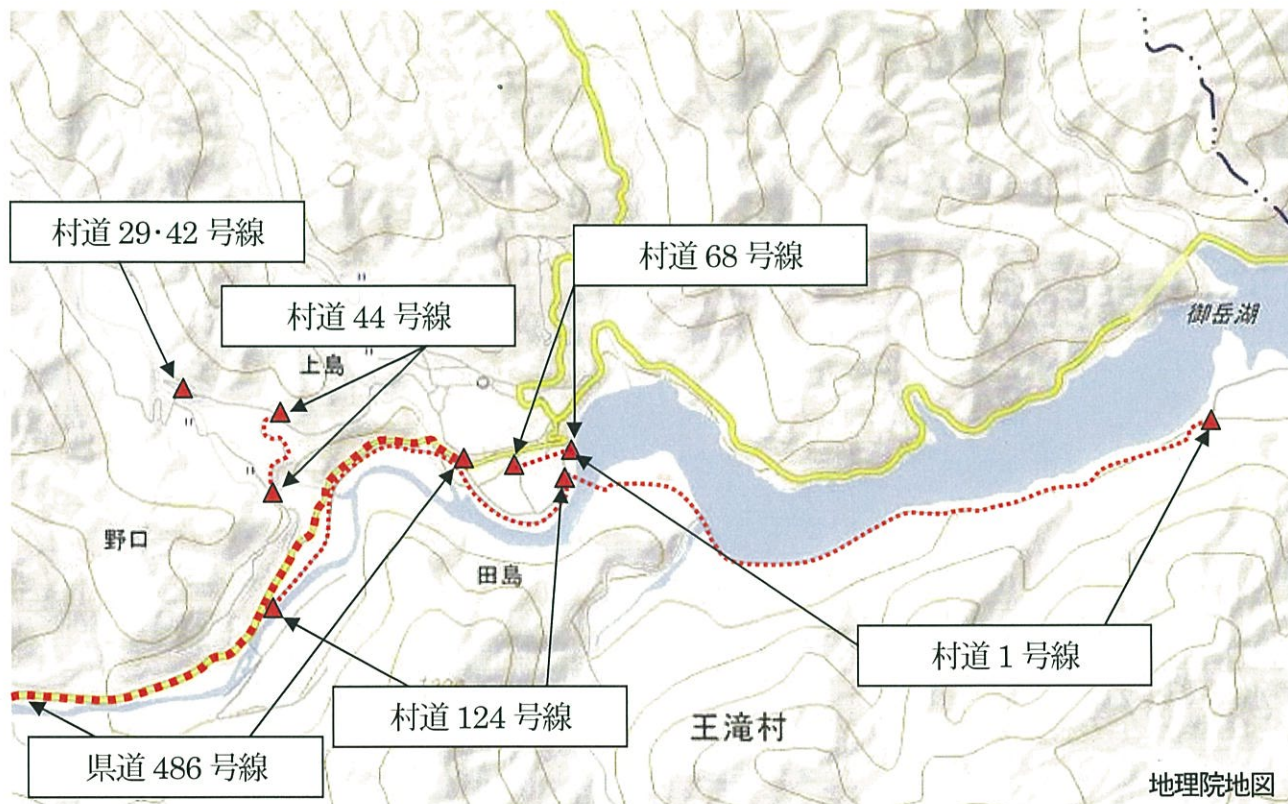
青色線：レベル4以上のとき通行不可

朱色線：レベル5（積雪期）のとき通行不可

▲：レベル4及びレベル5（非積雪期）のときの通行規制箇所

▲：レベル5（積雪期）のときの通行規制箇所

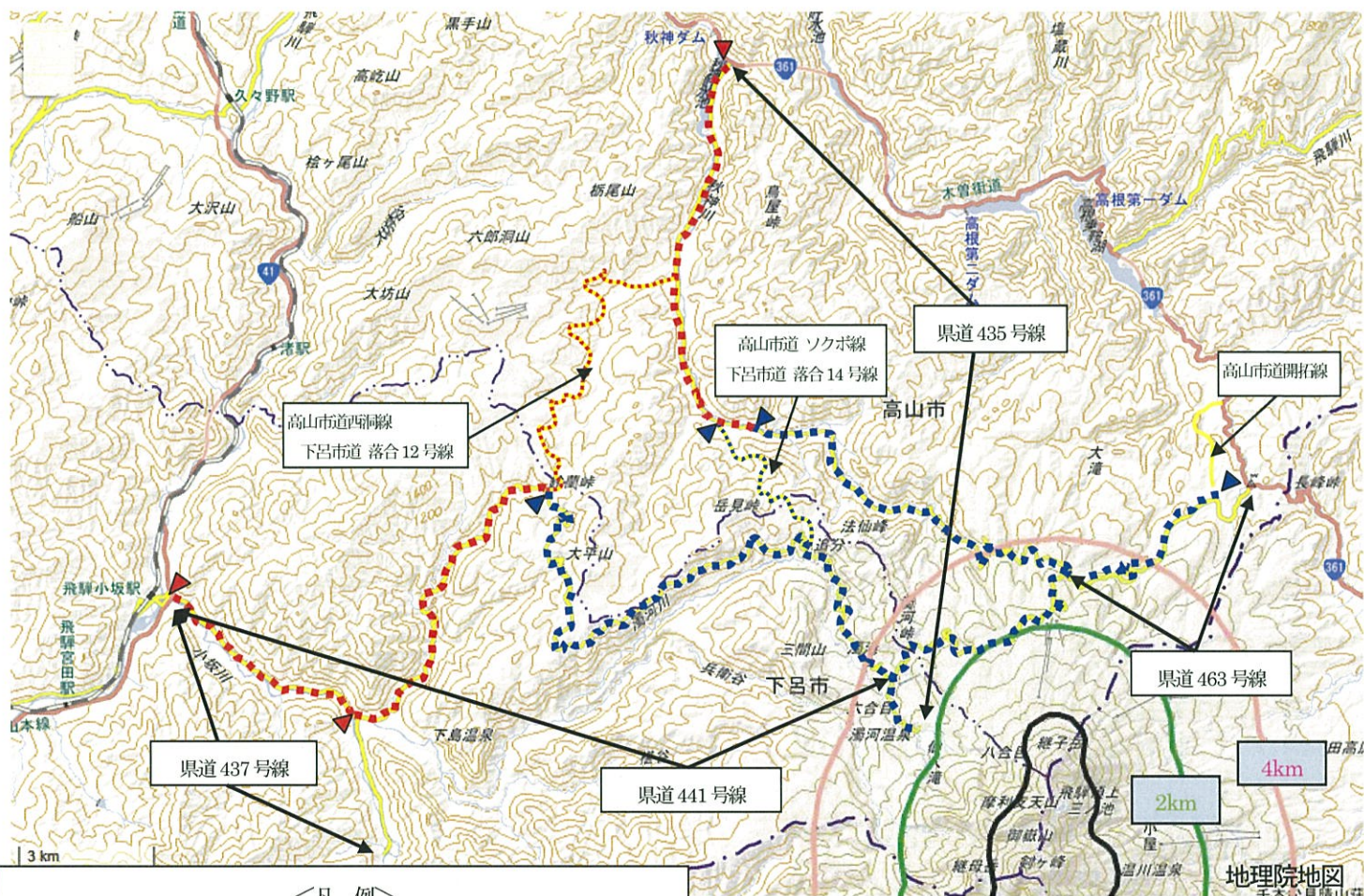
拡大図(王滝村)次ページ参照



<凡 例>

朱色線：レベル5（積雪期）のとき通行不可

▲：レベル5（積雪期）のときの通行規制箇所



- ＜凡 例＞
- 青色線：レベル4以上のとき通行不可
  - 朱色線：レベル5（積雪期）のとき通行不可
  - ▲：レベル4及びレベル5（非積雪期）のときの通行規制箇所
  - ▲：レベル5（積雪期）のときの通行規制箇所